

注意報

注意報

注意報

注意報

注意報

注意報

注意報

平成15年7月29日

関係機関長 様

高知県病害虫防除所長

病害虫発生予察情報について

病害虫発生予察注意報第1号を送付します。

平成15年度病害虫発生予察注意報第1号

平成15年7月29日

高知県病害虫防除所

コブノメイガ

1. 対象作物 普通期稲、跡作稲
2. 発生地域 県内全域
3. 発生時期 6月中旬以降
4. 発生程度 多
5. 注意報発令の根拠
 - 1) 7月第4半旬から第5半旬に行った巡回調査の結果、早期稲、普通期稲とも各地域で被害が見られ、発生面積は平年の約5倍と多い(第1表)。
 - 2) 梅雨明け後の気象の1ヶ月予報では気温、降水量とも平年並の可能性が高いと予想されており、密度の低下要因は少ないと思われる。
6. 防除対策
 - 1) 本虫は海外からの長距離飛来性害虫であるが、6月中旬頃から飛来が見られ、第2回成虫の発蛾最盛期は7月第6半旬頃と予想される。防除適期は粒剤では発蛾最盛期、散布剤では発蛾最盛期から3~7日後である。しかし地域によって発蛾最盛期が異なる場合があるので、ほ場での発生状況をよく観察する。
 - 2) 現在、発生の多いセジロウカ等との同時防除を行うと省力的である。
 - 3) 成虫は窒素過多田等の葉色の濃い軟弱なイネに多く集まって産卵するので、これらのほ場では穂肥の施用量に注意する。
 - 4) 防除薬剤については県病害虫防除指針を参考にする。

第1表 コブノメイガの発生状況(ha)

		早期稲	普通期稲
東部	本年	36.3	297.1
	平年	23.3	41
中央部	本年	164.1	245.6
	平年	21.2	99.2
中西部	本年	294.7	1881.4
	平年	24.9	193.9
西部	本年	673.5	664
	平年	157.2	305
合計	本年	1168.6	3088.1
	平年	226.6	639.1